



下館ロータリークラブ会報

第 02692 号

発行日／令和 7 年 6 月 4 日



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



本日のプログラム

クラブ協議会
(活動報告)

次週のプログラム

移動例会
(渋沢栄一記念館)

会長／宮田 憲一

副会長／早瀬 浩一

幹事／潮田 武彦

会長エレクト／堀江 勤

Facebook



例会日時／水曜日 12 時 30 分

例会場／ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸 1053-4 ☎0296-28-8511)

U R L／<http://www.shimodate-rc.gr.jp>

E-mail／shimodate@ri2820.jp

Instagram





前例会報告 第 3089 回 2025/5/28(水)

会長挨拶 宮田 憲一 会長

みなさん、こんにちは。

今年度も残すところ、あと、ひと月あまりとなりました。先週は今年度の活動について私の方から報告をさせていただきました。

今週はクラブ協議会第2回、各委員会からの報告ということで委員長のみなさまよろしくをお願いいたします。

また先週は、第2回準備理事会も開催され堀江会長エレクトのもと、次年度に向けての準備も着々と進んでおります。次年度ガバナー公式訪問が7月30日に予定されております。現況報告書の作成等、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、5月25日は当クラブの創立記念日でした。創立65周年を迎えました。65名の会員増強を果たせなかったことは大変心残りではありますが、せめてチャーターメンバー数の28名を早急に回復すべく行動していきたいと思います。

5月は青少年奉仕月間です。

ロータリーの五大奉仕部門の一角であり、手続要覧のロータリーの基本理念の中で次のように定義されています。

奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、積極的世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

これはクラブ定款第6条にも記載されています。ローターアクトやインターアクトのスポンサー、リーダー育成のための指導者プログラムであるロータリー青少年指導者養成プ

ログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換などが主な柱ですが、現在、ローターアクトについて、会員は世界に131,119人、160以上の国と地域に9,314クラブ。インターアクトについては、会員は世界に376,464人、150以上の国と地域に13,363クラブあるそうです。

2820地区を見ますと、現在ローターアクトクラブは水戸・下館・つくば学園・土浦南・古河地区・土浦・茨城県北部・笠間の8クラブ、46名の若者が活動しています。

今年度から地区青少年奉仕委員会から別れ、ガバナー直轄の地区ローターアクト委員会が組織されています。現在、衛星クラブ杉山議長が地区委員として出向しております。2019年4月のRI規定審議会でローターアクトクラブを正式に「国際ロータリーの加盟クラブ」とする決議が行われました。2022年7月1日より、ローターアクト会員が人頭分担金(社会人のRAC会員は年間\$8、大学生の会員は年間\$5)の支払いを義務化され、\$100以上をロータリー財団に寄付すれば、財団の補助金を受けられるようになりました。当クラブが提唱している下館ローターアクトクラブは45周年を迎え、現在4名の会員で構成されています。みなさまには、ぜひローターアクトクラブの例会にご参加していただきたいと思います。

また、インターアクトについては第5分区には、しもだて紫水RCが提唱する【下館工業高校インターアクトクラブ】があります。同じ分区内にあることもあり、様々な場面で交流する機会も多いかと思いますので、こちらもよろしくお願いいたします。

下館ロータリークラブでは青少年奉仕としてローターアクトクラブ提唱の他、ボーイスカウト・ガールスカウトの支援、筑西市少年



の主張大会の後援を継続事業として行っています。今後も各所と連携して青少年奉仕の充実を図れればと思います。

会長あいさつは以上となります。

幹事報告 潮田武彦 幹事

○カルガリー国際大会「合同ガバナーナイト」

のご案内並びに申込用紙が第2840地区より

○後期分担金新入会員の振込お願い(地区)

クラブ協議会(各委員会報告)

クラブ会員組織委員会 堀江 勤 委員長

今年度は、会員増強維持・公共イメージ・IT委員会とロータリー情報委員会とが連携を取りながら、会長方針に従って、クラブ運営をすることができました。

特に、会員増強につきましては、サテライトクラブに1名の入会を獲得することが出来ましたし、SNS等を活用した例会案内や動画による事業報告を行うことで、下館ロータリークラブのPRにつながりました。

また、ロータリー情報委員会では、ロータリーの意義について会員の理解を深めるために、色々な情報を共有しあうとともに、さらにその後の懇親会では会員同士の親睦を図りながら、有意義な委員会活動が出来ました。

会員増強維持委員会 堀江 勤 委員長

会員増強維持につきましては、各メンバーがそれぞれに知り合いに声を掛け、事あるごとに勧誘をしていただいた。また、入会の事前に下館ロータリークラブの意義や活動内容等を知っていただくために、ロータリー説明会を数回にわたって開催をし、数名の方に参加していただきました。

これらにより、下館ロータリークラブでは、企業会員の入れ替えによる増減があったもの

の、1名が物故退会となり、1名の純減となってしまいましたが、下館さくらロータリー衛星クラブでは、1名の入会を獲得することができました。結果的に、増減ゼロとなり、目標の純増2名を達成することができませんでしたが、女性会員15%以上は達成することが出来ました。

公共イメージ・ITにつきましては、毎回の例会時に会報を発行して各メンバーに配布するとともに、卓話やメイク等で来訪された方々にも会報を提供し、下館RCの活動内容等を理解していただくことが出来ました。また、SNS等を使って、毎月のプログラムや例会案内をしたり、事業報告や活動内容等の動画や写真をアップして、広く下館ロータリークラブを広報することができました。

今後も、入会前のロータリー説明会や、SNS等のITを活用したPR活動を続けていただくことで、会員増強につながるものと考えます。

青少年奉仕委員会 堀江 勤 委員長

今年度は、青少年の健全な育成を図るために、筑西市少年の主張大会への後援、筑西市ボーイスカウト・ガールスカウトへの支援及び協働でのクリーン作戦、筑西市こども食堂への支援、茨城県青少年育成協会への協賛、米山奨学生との交流。ちくせい若者まちづくり会議との連携など、さまざまな広報活動を行いました。

また、下館ロータリーアクトクラブについては、下館ロータリークラブの例会にオブザーバーとして参加して頂いたことで、1名増強することが出来ました。まだ、活発とまではいきませんが、徐々に活動の機会を増やし、更なる会員増強につながるよう、引き続き支援をしていただければと思います。



ただ、残念ながらR Y L Aセミナーへ参加者を出すことができなかったため、次年度は、ぜひ1名でも参加者を獲得出来るようにしていただければを思います。

ロータリー情報委員会 新井和雄 委員長

- 1、7月24日クラブ協議会にてクラブの歴史と今年度の方針について説明した。
- 2、9月4日大高ガバナー公式訪問の協議会でジャパンポータルサイトの活用とクラブ会員のラーニングについて説明した。
- 3、9月18日、情報委員会主催の下館さくらR S Cとの合同例会を「よいや彩」で開催した。
- 4、10月16日下館さくらR S Cの杉山議長を例会に招き最新のR S C情報を聴いた。
- 5、11月13日カスタマダップR C歓迎例会にてツインクラブの歴史について説明した。
- 6、12月14日ロータリー研究会（パシフィコ横浜）にて、ウクライナ支援、母子島の奉仕活動について説明した。
- 7、2月19日入会候補者に説明会を実施した。
- 8、2月22日第5分区I Mにてロータリーの変化について説明した。
- 9、4月13日D T Aにおいて危機管理について説明した。
- 10、4月26日第3310地区（シンガポール・マレーシア・ブルネイ）のD T Aにて、ロータリー情報について講演した。

社会奉仕委員会 早瀬浩一 委員長

- 1、母子島遊水地に於いて計画通り衛星クラブと共同で除草作業・クリーン作戦が予定通り完了した。

- 2、国土交通省・筑西市・地元自治会・支援しているボーイスカウト・ガールスカウトと共にクリーン作戦・SDG S関連のワークショップを行い、環境問題に対して必要性をアピールした。また、ガバナー補佐の提案で第5分区の会員の皆様と共に飲食屋台を設定して、食事をしながら親睦を深めた。
- 3、赤い羽根共同募金活動において、筑西市社会福祉協議会の皆様と一緒に旧関城地区のスーパーマーケットの入り口に於いて協力をした。（次号へ続く）

スマイルBOX 鈴木健一 副委員長

- ▶宮田 憲一さん 本日もクラブ協議会よろしくお願いいたします。
- ▶堀江 勤さん 委員会活動報告宜しくお願いします。
- ▶潮田 武彦さん 委員長の皆様、ご報告よろしくお願いします。
- ▶永井 啓一さん 委員会報告させていただきます。
- ▶鈴木 士裕さん 委員長の皆様、ご報告よろしくお願いします。
- ▶塚田 砂与さん 委員会活動報告よろしくお願いします。

本日の合計 10,000円 累計 486,000円

出席報告

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
16	11	4	0	1



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理標準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。